

平成28年度 事業計画

特定非営利活動法人こうべユースネット

「第3期中期計画（2013～2017年度）」を指針に、この三年間は「青少年の自立、自己実現、社会参加」を支援する活動をより実りあるものとするための「人材育成」に力点を置き取り組み、着実な成果を上げてまいりました。その実績を礎に、今後はさらなる発展的な活動の展開が求められる最中ではありますが、当法人の活動拠点である神戸市青少年会館が、神戸市の三宮再開発構想に伴い、数年後には解体されるという事態に直面する状況を迎えています。神戸市の青少年育成活動の拠点としての青少年会館の存続は、当法人の最も重要な命題であり、今後は関係団体や行政とともに、その存続に向けた協議を行う一方、青少年会館の利用者（青少年を中心に）を対象としたニーズ調査も行き、「新たな神戸市青少年会館」設置に必要な活動展開を緊急課題として位置付け、全力で取り組みます。なお、中期計画に基づく活動にも継続性、発展性をもたせた運営に取り組むとともに、今日的な課題を抱える青少年を支援する活動にもより効果的なプランを模索しつつ、柔軟的に取り組み、これらの事業推進を通じて、当法人の社会的評価を高めてまいります。

以下、主な活動拠点・事業部に分けて重点目標をあげます。

【青少年育成事業部】

1. 神戸市青少年会館

神戸市青少年会館をより多くの青少年に周知し、利用者増を図ることを最大の目標とします。その方策として、施設のPRにより一層努めるとともに、世代に応じた事業展開を実行し、青少年会館を拠点として取り組む青少年育成活動の今日的な重要性について社会に評価されるよう取り組みます。

○「青少年活動わくわくドキドキフェスタ」（3回目の実施） ○ロビーワーク事業の拡充

2. 洞川教育キャンプ場

条例の制定に伴い、指定管理者制度に移行し、神戸市より指定管理者として選定されました。

指定管理者としての初年度にあたり、今までの野外活動施設の管理運営実績をもとに、堅実な施設の管理運営に取り組みます。

【コンセプト】

管理：～安全、安心そして快適な活動の場を提供～

運営：「遊ぶ・学ぶ・感動する」場づくり ～生きる力や自然を愛する心を育む～

○「自然体験促進事業」（事業拡充）

3. ユースプラザKOBE・WEST

「サードプレイス＝第3の心の居場所づくり」に継続して取り組みます。特に今年度より、中高生がこれまでの利用にプラスした関わり方や様々な体験ができるような居場所づくりに取り組みます。

【コンセプト】～プラス1な“よりみち”ができる施設～

中高生が「ふらっと立ち寄った」が「来てよかった、また来たい（期待）」と思うことのできる施設運営

○仮称「居場所+ONEライブ」（居場所づくり施設連携事業） ○「プチすま（世代間交流事業）」

4. ユースステーション兵庫

引き続き、中高生が主体的に実施する事業の企画・運営のコーディネートに積極的に取り組みます。

特に今年度は、「食育」をねらいとした実践的な活動に取り組みます。

○「中高生の“やってみたい”が“実現”できる事業（学生ボランティア企画事業）」

【若者の自立・就労支援事業部】

「こうべ若者サポートステーション」を軸に、「さんだ」「西宮」「あかし」の4サポステを一体化したさらなるサポートネットワーク体制を一層強化し、若年者の職業的自立に向けた就労支援に取り組みます。

「神戸市就労準備支援事業」にも継続して力を注ぎ、より効果的な就労支援事業の運営に取り組みます。

【こうべユースネット事務局】

居場所づくり事業に位置付け、実施してきた「神戸市生活困窮者学習支援事業」を拡充実施することにあわせて、相関関係にある「生活（家庭教育）支援事業」に試行的に取り組みます。

【コンセプト】～青少年の「孤独・孤立・孤食」を防ぐ～

また、長年関わってきた「青少年の居場所づくり」の意義や意味を整理し、そのねらいを明確にして、より発展的な居場所づくり事業に取り組みます。